



アルパインツアーのスイス・アルプス・ハイキング

私たちは スイス・アルプス・ハイキングの プロフェッショナルです



スイス・アルプスでの主な歩み

新しい時代の幕開け

1965年にマッターホルン北壁の日本人初登攀を成し遂げた芳野満彦(アルパインツアーサービス元会長)は、当時一般には遠い憧れの山々であったヨーロッパアルプスへのハイキングツアーを1969年に初めて実施しました。

山の上のホテルに泊まる

1972年に絶景の山の上に建つホテルに泊まって、朝夕に真っ赤に染まる山々を満喫する「アルプス・スカイラインツアー」を開始し、大好評を得ました。



▲名峰マッターホルンとその北壁

貸別荘で優雅な休日

1970年代には山麓のホテルではなく台所付の貸別荘(シャレー)で優雅なアルプスの休日を過ごす「アルプス・シャレーツアー」を開始しました。

多彩な精通者がご案内

1970年代から、シャモニ名誉市民の近藤等教授や、世界的冒険家の植村直己さん、スーパークライマーの小西政継さんをはじめ、アルプスの精通者たちが案内役を務めてきました。



▲1980年代のアルプス・カタログ

多彩なプログラムの実績

1970年代からコース内容は軽ハイキングから、撮影やスケッチ、アルプス登山史探訪やオートルートやツール・ド・モンブランなどの山小屋縦走、雪山登山まで、多彩なプログラムを設定しました。

冬のハイキング

1993年には冬のアルプス・リゾートをハイキングで堪能する「ヨーロッパ・アルプス・ホワイト・ハイキング」を開始しました。

ホテル&直行便確約

2004年にはホテルやスイスへの直行便を確約したコースを開始し大好評を得ました。

アルプス・スキーをシリーズ化

1981年にはオートルート・ツアーを実施。2009年にはアルプスのスキー・ツアーをシリーズ化しました。

絶景の山小屋宿泊コース

登頂や縦走を目的とした山小屋泊に加えて、2010年より絶景の山小屋に宿泊することを目的としたコースを開始し大好評を得てきました。

専門社ならではの多彩なコース設定

2018年は発足から数えて49年目を迎えます。当社の歴史は、いつもスイス・アルプスとともにありました。長年にわたり培ってきた私たちの経験と知識をもとに生まれた各コースに、どうぞご期待ください。



アルプスを代表する名峰マッターホルンは、絶対にご自身の眼でご覧いただきたい山です。マッターホルンの他にもアルプスには、スイス最高峰で7つのピークを持つモンテローザやブライトホルンなど数々の名峰にこと欠きません。(亀田広明/東京)



氷雪抱くアルプスの峰々を眺めながらのピクニックはアルプス・ハイキングの醍醐味です。臨機応変な演出こそが、ツアーリーダーの腕の見せ所でもあります。専門旅行社ならではのアルプスの1日をぜひ、体験していただきたいです。(山田勝/東京)



蒼天に聳える氷雪の峰々と緑美しい山麓、響くカウベルの音。ロープウェイや登山電車がどれだけ発達しても、誰もが思い描くスイスの原風景が失われることはありません。夏はもちろん、秋や冬も、多彩な魅力にあふれます。(鈴木謙介/東京)



ホテルに宿泊しての日帰りハイキングももちろん楽しいですが、山小屋に宿泊して、さらに一步山に踏み込めば、スイス・アルプスの魅力をより身近に感じることができます。こだわりの山小屋利用のコースにぜひご注目ください。(北島聡之/東京)



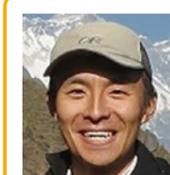
スイスには季節ごとの美しさがあります。私のお気に入りには秋の黄葉・紅葉です。抜けるような青空のもと、美しく色づいた木々やアルプスの高峰群を望みながら歩けばスイスの新たな魅力を発見していただけることでしょう。(小山晴彦/東京)



鉄道王国スイスでは、ぜひ列車での旅をお楽しみください。車で移動しては通り過ぎてしまう風景を楽しみながらゆったり流れる時間に身を任せましょう。現地の人々との交流も楽しいですよ。旅情豊かなスイスの旅にご期待ください。(兼井友理/東京)



世界自然遺産であるアレッチ氷河の迫力には、心を奪われました。展望ハイキングでは、ヨーロッパアルプス最長の長さを誇る氷河を間近に見る事ができます。雄大な時の流れを感じながら歩くトレイルは、私の一押しコースです。(白旗美紀/東京)



山岳交通が発達したスイスでは移動自体も旅の楽しみのひとつです。ゴルナーグラート鉄道の車窓から眺めるアルプスの名峰は格別です。進行方向右側の席を控えましょう。マッターホルンの美しい山容が車窓いっぱい広がります。(小林博史/東京)



絶景のピーク登頂や山小屋縦走、はたまた花を求めてのハイキングなど、希望や体力に合わせたコースを豊富に選べることはとても大きな魅力です。こだわり抜いた企画の中にきっとぴったりのコースが見つかるはず。竹森壮孝/大阪)



高原に位置する“穴場”の山岳リゾート、リーダーアルプが大のお気に入りです。ここからスタートする“氷河の小道”は、歩く人が少なく、アレッチ氷河の展望、美しい雪山、可愛らしい高山植物がご覧いただける秀逸なコースです。(野中英樹/福岡)



夏はもちろん、春(5月)のスイスもお勧めです。観光客が少ないこの時期は、とても静かなハイキングが楽しめます。一面に咲き誇るナルシスやクロッカスは圧巻で、たっぷり雪が残るアルプスの高峰群も迫力抜群です。(前田拓哉/名古屋)



画家セガンティーニが愛したエンガディン地方のソーリオのような山村が大好きです。アルプスの山々と絵のような集落、思わずスケッチをしたくなるような風景です。昔登ったマッターホルンを控えるツェルマットも心の故郷です。(渡部秀樹/福岡)

スイス・アルプスへようこそ



スイス政府観光局
日本支局長
ファビアン・クレール

スイスはアルプスの山々が国土の約7割を占め、白い峰々、アルプ一面に広がるお花畑や可憐に咲く高山植物、清らかな水をたたえる小川や湖などが、絵画のような美しさを描き出します。そんな豊かな大自然を体感するにはハイキングがおすすめですが、アルパインツアーは日本で初めてスイスのハイキングを紹介したパイオニアで、それが実に49年前にさかのぼるので、驚きとともに尊敬の念を抱いております。長年の実績と豊富な経験は、初心者から上級者までが楽しめる数多くの素晴らしいコースを生み出して来られました。今シーズンはラグジュアリーなホテル宿泊から絶景の山小屋泊まで、多彩な15コースを発表されました。ぜひ、この機会に一步踏みこんだスイス・アルプスの山旅へお出かけください。